

企画費と分野活動推進費を同時に使用する際のクラブ企画開催報告書

(クラブ企画開催の都度、2週間以内に提出してください)

_____ 区域委員会 事務局行き		提出日	20	年	月	日	
区分	エフクラブ ・ テーマクラブ		※該当の項目に○を付けてください。				
クラブ名							
提出者氏名							
企画名							
開催日時	20	年	月	日 ()	時	分 ~ 時 分	
開催場所							
参加者	大人	人(うちクラブメンバー以外の参加者			人)	子ども	人

①企画の感想およびまとめを記入してください。

②エフコープの商品、サービスや活動について要望や意見がありましたら記入してください。

※報告の際は、当日配布した資料や当日の様子が見える写真などを添付可能なものを一緒に提出してください。

※記入後、地区担当者、店舗サービスカウンターまたは区域委員会事務局へ提出してください。

受付	事務長	区域委員会
月 日	月 日	月 日
	(承認・コピー保管)	(内容確認)



組合員活動部	経営管理部
月 日	月 日
	(原本保管)

企画費と分野活動推進費を同時に使用する際のクラブ企画精算書

<使えるお金>

A 企画費(1回目は上限、2回目以降残高を記入)	円
B 分野活動推進費	円

← 年間3万円が上限です
2回目以降の企画の場合は、前回までの企画費を減算してください
エフクラブは、年間1回・5万円が上限です。テーマクラブは、1回5万円、年間10万円が上限です。

※これらの活動費は、組合員が商品やサービスを利用し、生み出されたお金でまかなわれています。活動費は大切に使いましょう。

<支出>

	明細	金額	円
1			円
2			円
3			円
4			円
5			円
6			円
7			円
8			円
9			円
10			円
11			円
12			円
13			円
14			円
15			円
16			円
17			円
18			円
19			円
20			円
21			円
22			円
23			円
24			円
25			円
26			円
27			円
28			円
29			円
30			円
①支出の合計			円

<収入>

他団体からの援助金			
1			円
2			円
3			円
4			円
5			円
②他団体からの援助金の合計			円

参加者が負担したお金			
1			円
2			円
3			円
③参加者が負担したお金の合計			円

※参加者から徴収した場合(参加費・昼食代・託児料・材料費等)

a 企画費(請求予定金額)	円
b 分野活動推進費(請求予定金額)	円
④aとbの合計	円

※aおよびbは、①-②-③の金額を振り分けて記入
※aおよびbは、使えるお金AおよびBの金額が上限です

⑤事務局で処理するお金	円
-------------	---

※エフコープで手配したバス代や講師料の源泉所得税、
区域委員会事務局から案内した有料サンプル代(おせちやケーキ)
お金が動かずにエフコープ内部で伝票処理します

※企画費と分野活動推進費を同時に使用する企画を開催した場合は、すべての費用についてレシート・領収書原本を添付してください。
また、他団体へ報告が必要な場合、他団体への報告に使用するレシート・領収書についてはコピーを添付してください。

⑥エフコープから受取るお金	円
---------------	---

※⑥=④-⑤

※お支払いするのは、「使えるお金A+B」の金額が限度です
※マイナスになる場合は、事務局へ入金をお願いします。

企画費と分野活動推進費を同時に使用する際のクラブ企画精算書レシート・領収書台紙

ページ： _____

企画名

領収書のりづけ

※レシート・領収書は、この[レシート・領収書台紙]に糊付けしてください。

レシート・領収書が多い場合は、複数枚に分けてお使いください。

※企画費と分野活動推進費を同時に使用する企画を開催した場合は、すべての費用についてレシート・領収書が必要です。

※レシートおよび領収書は、必ず原本を貼り付けてください。エフコープの会計上コピーは不可です。

ただし、他団体からの援助があり、他団体への報告の際に添付する領収書についてのみ、コピー可とします。

※クラブ13-②精算書の項目ごとにレシート・領収書に番号を手書きするなど、できるだけわかりやすく貼り付けてください。

企画費と分野活動推進費を同時に使用する際のクラブ企画精算書

<使えるお金>

A 企画費(1回目は上限、2回目以降残高を記入)	3 0 0 0 0 円
B 分野活動推進費	5 0 0 0 0 円

企画費は、年間3万円が上限です
2回目以降の企画の場合は、前回までの企画費を減算してください
エフクラブは、年間1回・5万円が上限です。テーマクラブは、1回5万円、年間10万円が上限です。

※クラブの活動は、組合員が商品やサービスを利用した剰余で支えられています。企画費・分野活動推進費は大切に使いましょう。

<支出>

	明細	金額
1	講師料	1 0 0 0 0 0 円
2	講師交通費	6 0 0 0 0 0 円
3	源泉所得税(講師料+交通費)	1 6 8 4 2 円
4	スタッフ・講師弁当代	1 5 0 0 0 0 円
5	お茶代	1 5 0 0 0 円
6	会場費	2 0 0 0 0 0 円
7	保険料	2 0 0 0 0 円
8	託児費用	5 0 0 0 0 0 円
9	チラシ代	2 0 0 0 0 0 円
10	消耗品費(文具など)	2 5 0 0 0 円
11		円
12		円
13		円
14		円
15		円
16		円
17		円
18		円
19		円
20		円
21		円
22		円
23		円
24		円
25		円
26		円
27		円
28		円
29		円
30		円
①支出の合計		2 8 7 8 4 2 円

<収入>

他団体からの援助金		
1	●●からの助成	5 0 0 0 0 0 円
2		円
3		円
4		円
5		円
②他団体からの援助金の合計		5 0 0 0 0 0 円

参加者が負担したお金		
1	参加費(大人1,000円×80)	8 0 0 0 0 0 円
2	参加費(小人500円×50)	2 5 0 0 0 0 円
3	託児料(200円×30)	6 0 0 0 0 円
③参加者が負担したお金の合計		1 1 1 0 0 0 円

※参加者から徴収した場合(参加費・昼食代・託児料・材料費等)

a 企画費(請求予定金額)	3 0 0 0 0 0 円
	5 0 0 0 0 0 円
	8 0 0 0 0 0 円

※aおよびbは、①-②-③の金額を振り分けて記入
※aおよびbは、使えるお金AおよびBの金額が上限です

⑤事務局で処理するお金	1 6 8 4 2 円
-------------	-------------

※エフコープで手配したバス代や講師料の源泉所得税、
区域委員会事務局から案内した有料サンプル代(おせちやケーキ)
お金が動かずにエフコープ内部で伝票処理します

※企画費と分野活動推進費を同時に使用する企画を開催した場合は、すべての費用についてレシート・領収書原本を添付してください。
また、他団体へ報告が必要な場合、他団体への報告に使用するレシート・領収書についてはコピーを添付してください。

⑥エフコープから受取るお金	6 3 1 5 8 円
---------------	-------------

※⑥=④-⑤

※お支払いするのは、「使えるお金A+B」の金額が限度です
※マイナスになる場合は、事務局へ入金をおねがいします